2025.2.12発行

第41回 あいち学童保育研究集会 ニュースNo.6

まもなくしめきりですよ号

みんなでつくろう！子どもも大人も笑顔になれる学童保育 ～この時代だからできること～

参加申込み締め切りまであと4日！

2025年3月2日（日）9:30～16:00

2月10日現在**491**人の申込みが届いています。お申込みも残りあと４日で締め切りとなります。地域のみなさんで、まだお申込みがお済みでない方はいませんか？地域・クラブなどで声を掛け合い、参加申込み漏れのないようにお願いします。

第7分科会：子どもの心と発達

第3分科会：ウェルビーイングってなんだろう？につきましては、定員となったため現在募集を中止しています。

第11分科会：まもなく定員です。

募集中の分科会は下記の申込みフォームから入力ができますが、募集停止している分科会はフォーム上表示がなくなっていますのでご注意ください。

右記の二次元コードよりお申込みが可能です！分科会一覧は、チラシをごらんください。pdf版の方は二次元コードをクリックしてください。

申込み

第41回申込

チラシ

要項チラシ

申込み 注意事項

※オンライン開催の分科会は、定員80アカウント（申込み先着順）となります。
※現地開催の分科会は、オンライン併用ではありませんのでご注意ください。また、会場定員の都合上、申込締切よりも早期に申込みを終了する場合があります。
※参加申込みフォームよりお申込み後、参加者番号と振込口座番号のお知らせメールが届きます。振り込みの際には必ず参加者番号のご記入をお願いします。

お問い合わせ 第41回あいち学童保育研究集会実行委員会

〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7-308
TEL.052-872-1972　FAX.052-308-3324
Email: kenkyuushuukai@gakudou.biz

HPもタイムリーに更新中♪

HP: https://gakudouhoiku.net/

41回

分科会・講師の紹介

第11分科会
指導員とお金～保育とやりがいと生活のリアル～

あいち・なごや
指導員会ainapu

指導員とお金～ってどんな分科会？って驚かれたと思います。指導員として働く中で、やりがいとお給料と生活実感が果たして適正なのか迷いません か？お金・お給料にまつわるいろいろなデータを踏まえながら、みんなの実感を交流し、仕事としての指導員の在り方を考えましょう。

第8分科会
学童保育の安全計画

野津　牧さん
元名古屋短期大学
名古屋市熱田福祉会危機管理
ガイドラインアドバイザー

昨年、安全計画を作成されて、みなさんほっとしていませんか。計画作成は、スタートラインにすぎません。この1年間、安全点検や避難訓練はしっかりできたでしょうか。
8月に南海トラフ地震臨時情報が出て、学童の現場からは「臨時情報警戒というのもあるみたいだけれど、どうなるの」という声も聞かれます。地震学者からは、「いつ巨大地震が起こってもおかしくない状況」との声も聞かれます。
今回の講義では、臨時情報の解説に加え、今年4月に改訂される放課後児童クラブ運営指針の安全計画や業務継続計画についても解説します。分科会には、石川県連協の森下会長も参加されて、討論に参加していただきます。午前中に特別報告をしていただきますが、その時は質問できませんので、ぜひ、午後の分科会で能登の現状などを聞いてください。参加者で現場の状況を出し合い、みんなで安全、安心な学童保育所作りに向けて交流したいと思います。

第4分科会
成長と食育

小川　雄二さん
桜花学園大学
名古屋短期大学

食育基本法の前文には、「子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも食が重要である。今、改めて、食育を、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付ける」と記されています。この分科会では、「子どもの成長と食育」をテーマにして、以下の内容を学びます。さらに、参加者の皆さんからの疑問や質問にもお答えしたうえで、フリートークの時間も設けて交流します。

第7分科会
子どもの心と発達

木村　洋太さん
金城学院大学

「みてみて。 二重跳びできたよ！」　嬉々として大人のもとにやってくる子どもの姿が、どこの学童でもみられるのではないでしょうか。この子どもの言葉の中には、逆上がりができたことを見てほしいというだけではなく、「できなくってくやしかったけれど、たくさん練習をがんばって、できるようになったんだよ」という思いが含まれていると考えます。 だからこそ、「すごいね！」だけでなく、「あれだけがんばっていたものね」といった子どもの努力の過程や興味関心に沿った関わりが大切になっていきます。
「結果ではなく過程を！」はよく聞く言葉ですが、結果はよくみえるけれど、過程で考えていたり、悩んでいる子どもの心や、子どもの言動のきっかけはなかなかみえないものです。この分科会では、このような見えにくい子どもの心、子どもの変化を、発達と心理を軸に追いかけていきたいと思っています。